

平成 22 年度
事務事業評価 市民意見

(内部評価の公表内容に対する市民意見募集結果)

平成 2 2 年 1 0 月

名張市

1. 意見募集の趣旨

名張市では、市民の視点、経営の視点等から、事務事業の改善・見直しを行う仕組みの一環として、市民の皆さんに市の事務や事業についての理解と評価等の意見をいただく機会（考査の機会）をつくるため、平成19年度から考査制度を実施しています。

この制度では、市の事業担当室が作成した事務事業シート（内部評価）を市ホームページ等で公表し、市民意見の募集を行うとともに、考査委員（外部の学識経験者）が抽出事業について専門的観点から評価を行います。市民の皆さんから寄せられた意見は、考査委員会による評価と合わせた「外部評価」として、今後の事務事業の改善や見直し、次年度の予算編成等の参考とします。

なお、本年度は、8月4日(水)・5日(木)・6日(金)に、考査委員会による事務事業ヒアリングを公開で実施し、会場内に設置した市民意見箱への意見提出もいただきました。

2. 意見募集の結果

- ・ 募集期間 平成22年8月1日(日)から8月31日(火)まで
- ・ 提出者数 8名
- ・ 提出件数 36件

うち、公開ヒアリング会場では、7名・35件の意見が提出されました。（傍聴者数3日間 延べ32名）

市民意見における評価区分ごとの事業数・構成比

評価区分	件数	構成比
継続（拡大）	4	11.1%
継続（事務改善）	17	47.2%
継続（現行どおり）	1	2.8%
休止・廃止検討	11	30.6%
- 注	3	8.3%
合計	36	100.0%

注：「-」は、評価区分が空欄で提出された意見を示しています。

なお、市民の皆さんから寄せられた事務事業に対する評価及び意見要旨は、次ページ以降の一覧のとおりです。

平成22年度事務事業評価 市民意見 (内部評価の公表内容に対する市民意見募集で寄せられた意見)

事務事業名	シート No.	担当室名	市民意見	
			評価区分	意見要旨
職員研修費	6006	人事研修室	継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 各部署に必要な専門的教育の実施。 実務研修の対応と評価の能力業績評価。
			継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 半年～2年の長期研修受講の目的が不明。 成果が不明。リーダーとしての人材を派遣しているか。
			-	<ul style="list-style-type: none"> 「費用と効果」の点が現在不明確。 職員のスキルアップと市民サービス向上のため今後も充実を図る必要がある。 1人の職員が受講した研修内容等を他の職員に伝える・教えるシステムが不足している。 有益な情報を1人の職員で止めず、多くの職員に伝え、市民サービスに反映させるシステムが必要。 研修後の情報利用に問題があるように思うので、今後の改善を期待する。 研修効果を客観的なデータで把握すべき。 研修等選択の際、何のための研修か、明確な受講目的・目標を定め、効果を得る必要がある。 研修後は、「職員へどのように伝えるか(例:内部講習会等)」「職員多数のスキルアップが図れたか」「目的・目標への効果が十分に図れたか、市民サービス向上等が図れたか検証が必要。 研修派遣だけでは効果は薄い。その後のフォロー体制がないと効果は出にくい。
契約検査事務費	6008	契約検査室	継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 業者管理が出来るノウハウのある技術が名張市に居るのか。 手抜き施工は発見困難で、発見しても手遅れとなる。 一般に委託検査では、ほとんど書類検査で、施工不良の発見・防止は困難。 検査業務を委託するのは問題が多いと思う。
			継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 目標が安かるう、悪かるう。事業精度能力の充実を。
財産管理費	5001	管財室	継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 土地開発公社は、地権者の食い物になっている。 恐らく数十億の借金を市民によせている。 公務員の悪い所は、誰も責任をとらないことである。 民間では破産、資産売却となる。 まず責任を取る組織づくりが第一。
			休止・廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> 第3セクターの在り方、公有財産の活用を検討する。
広報活動費	1008	広報対話室	継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 市広報は月1回で十分である。配布費削減。 市民参加の募集は、内容を具体的に明記のこと。 ホームページはパソコン前提。一部の利点である。
市民情報交流センター費	5004	地域経営室	継続(事務改善)	<ul style="list-style-type: none"> 各地域への活動活性化となる情報提供、団体・個人が悩む問題を解決できるセンターであってほしい。 各団体を結びつけ、継続的な活動が展開できる支援が必要である。 センター独自のセミナー開催、人材発掘の事業ができれば、集客効果は期待できると思われる。
			休止・廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民には見えない施策。 サークル活動補助ではないか。 利用者の分析が必要。特定の人だけの利用では。
まちづくり情報発信支援事業	1011	地域政策室	-	<ul style="list-style-type: none"> 予算があるので実施しているように見える。仕事づくりか。ホームページは小学生でもつくれる。 ホームページに変えるなら、市民へのパソコン配布も検討要。

評価区分については、「継続(拡大)」、「継続(事務改善)」、「継続(現行どおり)」、「休止・廃止検討」のいずれか1つを選択していますが、意見提出で1事業に複数の記載がある場合は、内容等から判断し、優先すべきと考えられる評価を選び、整理しています。

平成22年度事務事業評価 市民意見 (内部評価の公表内容に対する市民意見募集で寄せられた意見)

事務事業名	シート No.	担当室名	市民意見	
			評価区分	意見要旨
総合窓口経費	1002	総合窓口センター	継続(事務改善)	-
環境対策一般経費	1084	環境対策室	継続(事務改善)	・予算計画がずさん。 ・成果数値の説明ができない。BOD値を間違っている。 ・費用回収できない代執行への啓発の徹底。不要な土地ならば市へ返納等すれば。
			継続(事務改善)	・市行政指導の一環であるISO14001を基本に進めるべきである。
社会福祉協議会運営補助金	3013	健康福祉政策室	継続(拡大)	・保育所の運営も含めて、民営化の方針は賛成。 ・社会福祉協議会の専門性は、大いに高めてほしい。
			休止・廃止検討	・補助金及び事業の為の助成金ではない。 ・年度毎の予算を頼りとする社会福祉事業のあり方に不安感が広まっている。 ・天下り事業は廃止し、市民の社協であってほしい。
			継続(事務改善)	・福祉協議会の活動内容が不明。 ・市民へのPRが不足しているのではないか。 ・NPOなのか、請負業務があるのか、市が責任を持って監査しているのか、結果・報告を評価しているのか、どんな成果があるのか、シートでは何も分からない。
幼稚園管理費	5041	子育て支援室	継続(拡大)	・現実を直視し、幼稚園よりも保育所の需要が高い傾向にある。 ・こども園など幼保一元化は時代の要請と思う。
			休止・廃止検討	・公立幼稚園を少なくし、保育園を主とした5～10年後の将来像の目標を。
			継続(事務改善)	・入園者目標が350人に対し、実績が2園で150人。管理費1人16万円。 ・保育園の待機状態が継続しているため、必要なのは保育園で運用見直しは当然では。
みさと園管理運営経費	1037	高齢・障害支援室	休止・廃止検討	・1人に300万円のコストがかかるのは、一般的な常識とかけ離れている。年金受給者で同じレベルの人達は多数存在しており、公正という評価は不適切である。
			休止・廃止検討	・原点に戻り、現状の事業運営を検討すべきである。 ・待機人員の高齢者増大への早急対策を出来ないなら廃止。
がん対策事業	1080	健康支援室	継続(拡大)	・血液検査に腫瘍マーカー検査を項目に入れては。 ・広報の時期が、申込時期と数ヶ月離れていて忘れてしまう人が多数いるのでは。
			休止・廃止検討	・通知連絡だけでは無意味。 ・65～75歳の高齢者負担毎月は、どう使われているか。 ・一般市民への対応は。
保健センター管理費	5010	地域医療室	休止・廃止検討	・「みさと園管理運営経費」・「がん対策事業」・「保健センター管理費」が関連業務であり、廃止して窓口を一本化する。 ・予算確保の印象があり、目標不明である。
国津の杜管理費	5013	農林振興室	休止・廃止検討	・公民館にするのか、観光施設にするのか。 ・補助金を活用したハコモノの発想は、役人の仕事を無理につくっているようである。失敗の負担は市民が払うのか。
リバーナホール管理運営事業	5018	商工観光室	休止・廃止検討	・使用実績から考えて商業施設と判断される。 ・市が税金を使って行う施策ではない。

評価区分については、「継続(拡大)」、「継続(事務改善)」、「継続(現行どおり)」、「休止・廃止検討」のいずれか1つを選択することとしていますが、意見提出で1事業に複数の記載がある場合は、内容等から判断し、優先すべきと考えられる評価を選び、整理しています。

平成22年度事務事業評価 市民意見 (内部評価の公表内容に対する市民意見募集で寄せられた意見)

事務事業名	シート No.	担当室名	市民意見	
			評価区分	意見要旨
道路維持費	5025	維持管理室	継続(事務改善)	・松など枯れ木の道路への倒木の危険性、電力線への樹木の覆いかぶり等、市の管轄が電力会社の管轄が判明しないものが散見される。 ・住民の声が直ぐに届く体制づくりが必要である。
公園管理費	5034	維持管理室	継続(事務改善)	・公園遊具は、安全性だけでなく快適性も必要。パラス・砂等の水はけ対策によるプランコ下の水溜り発生防止が必要。 ・都市公園だけでなく、トイレ付きの水辺の公園も必要。女性はトイレがないと釣りができない。
公共交通対策事業	1119	都市計画室	継続(現行どおり)	・現時点では事業規模が少なく、将来需要を見越した計画を練る必要がある。 ・問題点を洗い出す必要がある。
			継続(拡大)	・停留所が遠いため、利用しにくい。高齢者は停留所まで歩くことが困難。 ・各住宅団地内に1便は入ってほしい。 ・連携して、スーパー等へ乗り入れてほしい。 ・車がないと生活できない名張では高齢者が運転するケースが多く、特に軽トラックなど自転車がわりに乗っているような車が多く迷惑が掛かっていることがたくさんあるので、利用しやすくしてほしい。
旧細川邸やなせ宿等維持管理費	5031	市街地整備室	継続(事務改善)	・やな漁体験など川を生かした観光も取り入れ、プロモーションを図る必要がある。
公民館管理費	5044	生涯学習室	継続(事務改善)	・特定の人々のサークル活動会場だけではもったいない。 ・今後、重要性が増す福祉関連の地域拠点等に有効利用してはどうか。
体育施設管理費	5050	生涯学習室	継続(事務改善)	・評価を受けるのに利用実績データがなくては、どう仕様もない。 ・年間5回/人の市民利用となっているが、調査人数など根拠が全く不明。 ・誰でもが憩える本物の公園を1つぐらいは設置すべきである。
小学校教育用コンピューター管理費	6108	学校教育室	休止・廃止検討	・コンピューターを教える前に、本業の教育にもっと費用をかけるべき。例えば、理科実験・工場見学・農業実習など。 ・5,000万円/年の予算計画があれば、もっと色々な工夫が可能。
ヒアリング対象事業全般	その他	-	-	・シート構成が不備。評価を受ける情報が開示されていない。 ・特に、目的・効果などシートを見る限り問題意識は極めて低い。 ・ヒアリング対象の選定が非効率である。問題ある事業を委員に提示してこそヒアリングのアドバイスが得られる。 ・単なるパフォーマンスに過ぎないと評価する。 ・市民に直接負担を強いているゴミ問題を外すとは論外である。 ・市民の目にはゴミ袋代は増税、分別化は業者喜ばし、効果は不透明。市民負担は時間・労務換算で4億円/年と想定され、大增税である。事業を徹底開示し、根本から見直すべきである。 ・ゴミ焼却炉の熔融炉は、維持費も含めて通常の2~3倍のコストを要し、ゴミ焼却には極めて不適。計画コンサルの無知と思われる。 ・下水道問題として、公共と農集排の整合がとれているのか。南百合が丘の場合、農集排の管路は整備されているのに接続不可の状況は極めて非効率。 ・また、使用開始しない団地汚水処理施設を没収しようとしているが、私有財産は市の勝手にはならない。下水道計画全体を開示して、失敗の像を広げないようにしてもらいたい。 ・市役所の人材、市民の人材をもって積極的に利用して効率アップを願う。

評価区分については、「継続(拡大)」、「継続(事務改善)」、「継続(現行どおり)」、「休止・廃止検討」のいずれか1つを選択することとしていますが、意見提出で1事業に複数の記載がある場合は、内容等から判断し、優先すべきと考えられる評価を選び、整理しています。